



佐工だより

佐賀県立佐賀工業高等学校 総務部発行 第337号 (2020年9月)



3週間の夏休みは瞬く間に過ぎ、2学期が始まりました。宿題をすべてやり終えて、気持ちの良いスタートをきることができましたか。さて佐賀県でも7月下旬から再び発生した新型コロナウイルス感染者は、現在も引き続き増加中です。校内の集会はリモートでの開催が定着し、全校生徒が一堂に会することはなくなりました。それでも皆さんは元気いっぱい過ごしており、不思議とそれを見るだけで嬉しくなります。

さあ、長い2学期、頑張りましょう。

8月24日から第2学期



8月24日(月)、令和2年度第2学期の始業式とSSP杯柔道競技の表彰式がリモートで行われました。副島政史校長先生からは、2月中旬から現在に至るコロナ禍に伴う新しい生活様式について言及され、「それでも今という時を大切にし、一生懸命勉学に部活動に打ち込んでほしい」と述べられました。イチロー選手の「壁というのは超えられる人にしかやっこない。壁が来たらずチャンスと思え」という言葉を挙げ、何事も諦めずに粘り強く取り組むよう、生徒諸君を激励されました。



SSP杯柔道男子優勝の優勝杯を受け取る陣内星河主将



古川琢也君

また8月18日(火)に横断中に遮断機が下りてしまい、渡りきれなかったご老人が踏切内で往生していたところをすんでのところで助け出した生徒が紹介されました。その生徒とは、機械科3年1組の古川琢也君です。当たり前のことをしてただけと、名も残さず立ち去りました。その後、学校へお礼の電話があり探したところ、古川君だとわかりました。「警笛を鳴らして列車が迫ってくるので焦りました。おばあさんがパニックになって動けずにいたので無我夢中でした。」そのときのことを振り返って、このように語ってくれました。このときのとっさに体が動いた古川君の行動力は素晴らしいです。同時に、無事で良かったと心から思います。

外部講師による面接指導(3年)

8月4日(火)、講師に株式会社北島の香月務氏をお迎えして、就職面接講座が行われました。講座では、各科を代表して4名の生徒が模擬面接を受けました。その後、企業から求められる人材とは、志望動機を深めるには、と就職戦線を目前に控えた3年生にとって知りたいことが詰まったお話に熱心に耳を傾けました。以下は生徒諸君の感想です。「高校入試のときとは違って、本格的な面



接指導だった」「自分の思いを大切にしたい方がいいとわかった」「AI にはないことを探さなくては…」「採用される人に、『相談上手な人がいい』というのは発想になかった」「いい志望動機が書けていたと思っていたが、まだ不足しているとわかった」「好きな商品についてたくさん語れるようになりたい」「自己 PR のポイントの探しがわかった」「エピソードを交えた志望理由を書きたい」「江口君（模擬面接を受けた建築科の江口泰生君）は、今の段階でエピソードを交えた志望動機を話していて、講師の先生がほめるほどすごかった」「自分の思いを言葉にするのが難しい。残り2か月でものにしたいです」「志望理由の書き方は、自分が今まで思っていたのと違った」「AI にはできない、人にしかできないことを仕事にしたいと思った」

就職試験解禁日は10月16日です。納得のいく準備をして臨み、希望の進路を勝ち取って下さい。



数学が好きになる～「フェルマーの最終定理」～ 石原峰雄先生

職員によるリレーエッセイ、第3回の今回は電気科の石原峰雄先生が原稿をお寄せ下さいました。



コロナ禍で私たちの生活スタイルが激変する中、自宅での時間を有意義に過ごそうと思い普段あまり見ないYouTubeを視聴していたところ、面白い動画に出会いました。お笑いコンビオリエントラジオのボケ担当の中田敦彦さんが作成している「YouTube 大学」です。歴史や偉人、文学、政治などを分かりやすく且つ面白く解説する教育系動画で、登録者数が270万人を超える人気のYouTubeチャンネルとなっています。

今日は私が最初に視聴し、「YouTube 大学」にのめり込むきっかけとなった「フェルマーの最終定理」を解くまでのヒストリー（人類の戦い）を紹介します。フェルマーの最終定理とは、17世紀前半「数論の父」と呼ばれたフランスのピエール・ド・フェルマーが作った数々の数学の問題の中で、後の天才数学者たちが最後まで解くことができなかった問題のことです。この問題を分かりやすく説明すると、三平方の定理 $X^2 + Y^2 = Z^2$ が成り立つことは中学生で学習しますが、フェルマーの最終定理とは、「 $X^n + Y^n = Z^n$ の n が3以上の場合、この式が成り立たないことを証明せよ。」という問題なのです。これがフェルマー没後330年間人類を翻弄し続ける問題となります。

18世紀の天才と言われたスイスのレオンハルト・オイラーは、 $n = 3$ のときの証明をして亡くなりました。天才女性数学者フランスのソフィ・ジェルマンは、 $n = 5$ 、 $n = 7$ のときの証明をして、この問題を探求する基礎を作りました。このように、多くの数学者が、生涯をかけてこの難問に挑みますが、完全な証明をできる数学者は現れませんでした。世界の数学者が諦めかけていたところ、1955年日本人の谷山豊と志村五郎が、この問題を解く鍵となる「谷山＝志村予想」を発表したところから流れが変わります。この予想は、斬新な考え方で世界の数学者たちを驚かせました。1984年ドイツの数学者ゲルハルト・フライが「谷山＝志村予想」が正しければ「フェルマーの最終定理」が正しいことを証明しました。そして遂に、1995年イギリスの数学者アンドリュー・ワイルズが「谷山＝志村予想」を証明し、「フェルマーの最終定理」を解き、330年にも及ぶ戦いの幕が閉じたのです。



動画では中田さんが、登場する数学者たちの天才ぶりをリアルに表現し、この難問がいかにかつたのが伝わってきます。また、ラストのアンドリュー・ワイルズが証明を完成させる場面では、中田さんの表現力の豊かさと話術に引き込まれてしまいます。

そして、人生をかけて難問に挑む数学者たちの想いを教えてください。この動画を視聴すると数学が好きになるかもしれません。「YouTube 大学」では、沢山の動画が投稿されています。本当に面白いので是非一度視聴してみてください。

いかがですか？すぐにもこの動画を見てみたいくなりましたね。ぜひ感想を石原先生に伝えて下さい。

「ゲームばかりして後悔する毎日だ」①スクールカウンセラー青山のぞみ先生



コロナ休校の時、夏休み、ゲーム三昧で過ごした諸君もいるのではないのでしょうか。やめたいのにやめられない、という悩みは気の毒で笑えません。大人だってゲームはおもしろくてやめるのが難しいのですから、子どもにとってはもっと難しいだろうと思います。そんな悩みを持つ君へ、スクールカウンセラーの青山のぞみ先生が特別連載をお願いしました。「ゲームばかりして後悔する毎日だ」、3回シリーズでお送りします。第1回は、「『ゲーム依存症』を知っていますか？」です。

「ゲームをやりはじめるとなかなかやめられない」「ゲームをしていたらやるべきことができなかつた」「ゲームばかりして後悔する毎日だ」。そんな経験をしたことはありませんか？

ゲームのやりすぎに関しては、2018年にオンラインゲームやテレビゲームのやりすぎで日常生活に支障が出る「**ゲーム依存症**」が新たな疾病として加えられました。ゲームをしすぎると、アルコールやギャンブルなどの他の依存の典型的な症状や、脳内に生じる反応のパターンと経過が酷似しているということがわかってきたのです。



理性よりも本能がかってしまう状態となり、自分の欲求や行動を自分でコントロールできなくなってしまいます。つまり、**ゲームがやめられないのは意志の弱さが理由ではなく、脳の異常な反応によるものになってしまうのです。** 怖いですね。

ゲーム依存症の平均年齢は19歳と若く、その8～9割は男性で、中高生の男子がもっとも多くなっているというデータもあります。依存症の原因となっているゲームは、オンラインゲームがほとんどです。オンラインゲームは、複数でそれぞれの役割をもってゲームをしていることや、刺激的な内容が多く、より依存症になりやすい要素が多いと言われています。

ゲーム依存症のチェックリスト

- ①ゲームのコントロールができない。
- ②他の生活上の関心事や日常の活動よりゲームを選ぶほど、ゲームを優先する。
- ③問題が起きているが、ゲームを続ける、またはより多くゲームをする。
- ④ゲーム行動のためにひどく悩んでいる、または個人、家族、社会における学業上、または職業上の機能が十分に果たせない。



—この4項目が12か月以上続く場合に「ゲーム依存症」と診断されます—

次号へつづく



本当にコワイです。自分は依存症かも、と思いましたか。いや、そこまではいかないと安堵しましたか。

連載はあと2回続きます。ゲームに関して時間の使い方に悩んでいる人は、第2回、第3回での青山先生のアドバイスを参考にしてみましょう。

表彰

キ・M: 機械科 テ: 電気科 シ: 電子情報科 ケ: 建築科

SAGA 2020 SSP杯 佐賀県高等学校スポーツ大会

◆ 柔道競技

男子団体	優勝		
女子団体	第2位		
男子個人 60キロ級	第2位	牧 彪真	(キ2-1・大和中)
男子個人 60キロ級	第3位	山口 啓志	(テ2-1・大和中)
男子個人 66キロ級	第2位	辻 勇貴	(キ3-1・芦刈中)
男子個人 73キロ級	第2位	大坪 奨武	(M1・三日月中)
男子個人 81キロ級	第2位	川頭 翔馬	(シ3-2・三日月中)
男子個人 81キロ級	第3位	古瀬 慶聖	(テ3-1・須恵中)
男子個人 100キロ級	優勝	陣内 星河	(キ3-1・東原庫舎西溪中)
男子個人 100キロ級	第2位	山田 優吾	(キ3-2・芦刈中)
男子個人 100キロ超級	優勝	寺尾 光翔	(キ2-2・牛津中)
男子個人 100キロ超級	第2位	香月 隆輔	(キ3-2・基山中)
女子個人 48キロ級	第2位	吉本 萌乃	(ケ3・基山中)
女子個人 52キロ級	第2位	大石 凜	(ケ3・大和中)
女子個人 57キロ級	優勝	庄野 文香	(シ3-2・昭栄中)
女子個人 63キロ級	優勝	牧山 雅	(シ3-2・有田中)

9 月 行 事 予 定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	火	進路学年集会(3年)	16	水	スクールカウンセラー来校日
2	水	スクールカウンセラー来校日	17	木	
3	木		18	金	
4	金		19	土	
5	土		20	日	市職員採用試験(本校会場)
6	日		21	月	敬老の日
7	月		22	火	秋分の日
8	火	佐工祭選手決め	23	水	中間考査 科目選択説明会(1年)
9	水		24	木	
10	木		25	金	
11	金	基礎製図検定	26	土	
12	土	ロボット競技佐賀県大会	27	日	
13	日		28	月	体育祭準備(~10/2)
14	月		29	火	
15	火	さがを誇りに思う講演会	30	水	

佐賀県立佐賀工業高等学校

所在地 〒840-0841 佐賀市緑小路1-1

TEL 0952-24-4356

FAX 0952-25-7043

(ホームページ)

<http://www.education.saga.jp/hp/sagakougyoukoku/>

編集後記 この夏は寝苦しい夜が少なく、明け方には肌寒いほどの日が続きました。数少ない熱帯夜には扇風機を回せば寝られました。家にあるクーラーは、趣味の練習時に使用します。この少ない使用頻度、変わっていますよね。こりゃもう変人だ、と我ながら思います。何で私はこうなのか？ホント不思議です。クーラーは自然に反っていてイヤなので、暑くてもなるべく避けたい。というわけで、水風呂。涼むのはこれに限ります。 K